



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 S Dエンターテインメント株式会社 上場取引所 東
コード番号 4650 URL https://sdentertainment.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 誠
問合せ先責任者 (役職名) 経営推進部長 (氏名) 岡野 靖彦 TEL 011-860-2525
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	907	△0.0	△8	—	△18	—	△18	—
2024年3月期第1四半期	907	3.8	△9	—	△21	—	△17	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △18百万円（—%） 2024年3月期第1四半期 △16百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△2.05	—
2024年3月期第1四半期	△1.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	4,336	1,474	34.0	164.65
2024年3月期	4,240	1,493	35.2	166.76

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 1,474百万円 2024年3月期 1,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	1.7	130	5.7	80	△3.2	10	△91.5	1.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 合同会社TAISETSU、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	8,997,000株	2024年3月期	8,997,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	42,988株	2024年3月期	42,988株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	8,954,012株	2024年3月期1Q	8,954,012株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、インバウンド消費の好調や個人消費の持ち直しなどが見受けられた一方で、外国為替市場での円安の影響や物価高騰による影響が長期化しており先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、前事業年度に引き続き主力であるウェルネス事業の成長戦略に取り組んでおり、フィットネスでは女性専用マシンピラティス専門店「スターピラティス」、介護ではオリジナル教材カリキュラムでスキルを身につける就労支援B型事業所「リバイブ」、訪問介護サービスの新拠点「ギフトヘルパーステーションイースト」を出店しつつ、各事業の既存店舗においてもサービス向上に注力しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億7百万円（前年同四半期比0.0%減）、売上総利益は8億61百万円（前年同四半期比2.6%増）、営業損失は8百万円（前年同四半期は営業損失9百万円）、経常損失は18百万円（前年同四半期は経常損失21百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は18百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失17百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高をセグメント別に示すと次のとおりであります。

<事業部門売上高>

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	前年同四半期比 (%)
ウェルネス事業	815,520	102.9
(フィットネス)	220,488	95.9
(保育・介護等)	595,032	105.7
クリエイション事業	18,693	105.7
不動産賃貸事業	42,260	97.4
その他	30,779	57.2
合 計	907,253	100.0

- (注) 1. ウェルネス事業は、フィットネス部門、保育・介護部門等の売上高であります。
2. クリエーション事業は、オンラインクレーンゲーム部門の売上高であります。
3. 不動産賃貸事業は、不動産賃貸部門の売上高であります。
4. その他は、コールセンター部門、カウネット代理店部門等の売上高であります。

(ウェルネス事業)

フィットネスは、新プラン「えらべる週3会員」の提供や女性専用マシンピラティススタジオ「スターピラティス」の展開、また6月にJR博多駅直結の商業施設に「スターピラティス博多マルイ店」をオープンし売上改善に注力しましたが、2023年7月に秋田県を襲った記録的大雨による浸水災害により店舗を閉店した影響で、売上高は前年同期比95.9%となりました。

保育は、4月から高い水準で園児充足率を推移させ、介護は2023年12月にオープンした就労支援B型事業所「リバイブ相模原」が順調に稼働率を上げており、6月には2号店「リバイブ蕨川口」をオープン、また訪問介護サービスの強化もあり、保育・介護等の売上高は前年同期比105.7%となりました。

以上の結果、ウェルネス事業の売上高は8億15百万円（前年同期比102.9%）となりました。

(クリエイション事業)

オンラインクレーンゲームは、話題の景品投入や7周年を迎えライブ配信連動型ブースなどイベントの開催を行い、売上高は18百万円（前連結会計年度比105.7%）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸は、小規模テナント一社が2023年12月で期間満了となり、売上高は42百万円（前連結会計年度比97.4%）となりました。

(その他)

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に当社子会社が運営するコールセンター事業やカウネット代理店事業、通販サイト「NorthernLABO」等のEC事業等となり、売上高は30百万円（前年同期比57.2%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は14億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円減少しました。これは主に現金及び預金が1億12百万円増加し、売掛金が40百万、未収還付法人税等が15百万減少したことによるものであります。固定資産は29億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億11百万円増加しました。これは主に有形固定資産が6百万円、のれんが92百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、43億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は21億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億13百万円増加しました。これは主に買掛金が79百万円増加したことによるものであります。固定負債は7億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加しました。これは主に長期借入金が23百万円増加し、社債が4百万円、リース債務が3百万円、長期預り敷金保証金が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、28億62百万円となり前連結会計年度末に比べ1億15百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は14億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失を18百万円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は34.0%（前連結会計年度末は35.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月15日付「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	858,375	971,241
売掛金	200,314	159,650
商品	99,953	154,478
貯蔵品	9,727	9,586
未収還付法人税等	15,346	-
その他	251,799	125,161
貸倒引当金	△800	△635
流動資産合計	1,434,715	1,419,483
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,228,691	1,191,163
土地	1,117,148	1,117,148
その他(純額)	95,856	139,992
有形固定資産合計	2,441,696	2,448,304
無形固定資産		
のれん	7,524	99,667
その他	12,811	12,097
無形固定資産合計	20,336	111,764
投資その他の資産		
差入保証金	273,054	279,994
繰延税金資産	12,854	21,118
その他	56,588	55,173
投資その他の資産合計	342,497	356,286
固定資産合計	2,804,530	2,916,355
繰延資産	865	564
資産合計	4,240,111	4,336,403
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,544	157,423
短期借入金	1,210,000	1,210,000
1年内償還予定の社債	27,800	27,800
1年内返済予定の長期借入金	225,903	230,164
未払法人税等	41,787	5,946
賞与引当金	39,412	65,532
株主優待引当金	20,000	20,000
その他	378,579	417,204
流動負債合計	2,021,026	2,134,071
固定負債		
社債	11,200	6,300
長期借入金	532,909	556,399
繰延税金負債	13,705	13,295
資産除去債務	106,867	107,205
その他	61,210	44,872
固定負債合計	725,892	728,073
負債合計	2,746,918	2,862,144

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,173,662	808,245
利益剰余金	215,144	562,165
自己株式	△9,684	△9,684
株主資本合計	1,479,123	1,460,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,069	13,531
その他の包括利益累計額合計	14,069	13,531
純資産合計	1,493,192	1,474,259
負債純資産合計	4,240,111	4,336,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	907,475	907,253
売上原価	68,235	45,833
売上総利益	839,240	861,419
販売費及び一般管理費		
給料	322,577	350,290
賞与引当金繰入額	48,090	24,020
退職給付費用	2,088	2,149
株主優待引当金繰入額	148	-
地代家賃	113,823	110,699
その他	361,583	382,962
販売費及び一般管理費合計	848,311	870,121
営業損失(△)	△9,070	△8,701
営業外収益		
受取利息	35	26
受取配当金	170	15
受取保険金	10	471
その他	681	458
営業外収益合計	897	970
営業外費用		
支払利息	10,627	9,169
その他	2,660	1,389
営業外費用合計	13,288	10,559
経常損失(△)	△21,461	△18,290
特別利益		
補助金収入	3,625	2,913
転貸損失引当金戻入益	21,600	-
特別利益合計	25,225	2,913
特別損失		
固定資産売却損	-	254
固定資産除却損	130	121
特別損失合計	130	375
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,633	△15,752
法人税、住民税及び事業税	21,052	11,044
法人税等調整額	△16	△8,401
法人税等合計	21,036	2,643
四半期純損失(△)	△17,403	△18,395
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,403	△18,395

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△17,403	△18,395
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	992	△537
その他の包括利益合計	992	△537
四半期包括利益	△16,410	△18,933
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,410	△18,933
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	48,847千円	46,061千円
のれんの償却額	1,504千円	1,504千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計 算書計上額(注)3
	ウェルネス 事業	クリエイシ ョン事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高								
外部顧客へ の売上高	792,641	17,689	43,369	853,699	53,776	907,475	-	907,475
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	-	-	-	-	37,989	37,989	△37,989	-
計	792,641	17,689	43,369	853,699	91,765	945,465	△37,989	907,475
セグメント利 益又は損失 (△)	19,341	△10,186	28,033	37,189	39,699	76,888	△85,959	△9,070

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「カウネット事業」「コールセンター事業」等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△85,959千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産における減損損失)
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計 算書計上額(注)3
	ウェルネス 事業	クリエイシ ョン事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高								
外部顧客へ の売上高	815,520	18,693	42,260	876,474	30,779	907,253	-	907,253
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	-	-	-	-	56,470	56,470	△56,470	-
計	815,520	18,693	42,260	876,474	87,249	963,724	△56,470	907,253
セグメント利 益又は損失 (△)	△6,181	740	28,449	23,009	36,210	59,219	△67,921	△8,701

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「カウネット事業」「コールセンター事業」等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△67,921千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産における減損損失)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。